

標 題 | 有機水稻の除草機現地研修会を開催！その有用性を実感！

(ダイジェスト)

6月21日、松江市浜佐田町にある有機水稻実証ほで除草の現地研修会を開催し、生産者や関係機関から24名の参加がありました。

当日は有機水稻における除草機の説明と実演を行い、操作性や作業効率の良さなどを確認しました。

県では有機農業の取組みを推進する中、有機水稻栽培では雑草対策が課題となっています。その対策の一つとして除草機が有効であり、実証ほを用いて本研修会を開催しました。

今回使用したのは0社の乗用型除草機で、回転レーキや除草刃ローターを用いた条間と株間の両方を「除草」するタイプです。最初にメーカー担当者から除草機の説明と実演概要について詳細な説明があり、次いで希望者の試乗を行いました。

実際に機械を使用した実証ほの農家からは「昨年乗った除草機よりも作業しやすく、欠株が少ない気がする。これなら有機水稻の取組みを拡大できる。」といった感想を述べておられ、機械除草・抑草の有用性を実感していました。

また、実際に機械除草の様子を目にした参加者からも除草機的能力やイネへの影響などの多くの質問があったことから、関心の高さがうかがえました。

松江管内では水稻栽培を中心に有機農業に関心を持つ農家が増えてきています。農業振興部としては関係機関との連携を強化し、少しでも関心のある農家に情報提供や技術支援のサポートを充実させたいと考えている。

現地研修会の様子

